

渡良瀬遊水地とその付近にある施設の紹介

① 藤岡遊水池会館（渡良瀬遊水地湿地資料館）

渡良瀬遊水地の機能や成り立ちの歴史、生育・生息する動植物の資料などが展示されています。大きな円形の展示場所にパノラマ写真が設置されていますので、渡良瀬遊水地の景色の広大な眺望を体感できます。藤岡遊水池会館の1階に渡良瀬遊水地湿地資料館があり、2階にある大会議室では150名程度の会議が行えます。

② 藤岡スポーツふれあいセンター

運動公園の利用者や来訪者の休憩施設です。赤いとんがり屋根の外観は地域のランドマークとなっています。熱気球やカヌー、自転車など、レジャー・スポーツの展示も行っています。

1

③ 体験活動センターわたらせ

子供広場ゾーンにある、渡良瀬遊水地を利活用する際の情報発信基地です。学校や子供会、市民団体などが、体験活動、環境学習、研修などを行える学習ハウスもあります。（100名程度）

TEL 080-8818-9381

④ 旧 谷中村合同慰霊碑

第1調節池内の谷中村跡に点在した墓石類を1カ所に集め、昭和48年に完成しました。墓地のほかに庚申塔や十九夜塔など住民の信仰する石造物などが集められています。

⑤ ウォッチングタワー

屋上には大型双眼鏡が3方向にあり、渡良瀬遊水地を一望できます。平地が広がっているので、関東平野の広さを実感し、冬の空気が澄んだ日などには富士山や浅間山、男体山や筑波山などの山々が綺麗に見えます。

⑥展望台

谷中湖畔（ハート形の左肩部分）にあり、南に谷中湖、北にヨシ原浄化施設が見渡せます。ヨシ原浄化施設には木道が整備され、植物や昆虫や野鳥などの自然を堪能できます。

⑦鷹見台

渡良瀬遊水地のほぼ中央に位置し、広大なヨシ原を一望できます。冬期にはチュウヒ、コチョウゲンボウ、ノスリなどの猛禽類を観察することができます。

⑧部屋南部桜つつみ

堤防の上に、遅咲きの里桜が植えられています。富士山への良好な眺望を得られる地点として部屋南部桜つつみを含む「渡良瀬遊水地の桜つつみからの富士」が「関東の富士見百景」に選定されています。

⑨ヨシ原

渡良瀬遊水地の総面積（約3,300ha）の約半分（約1,500ha）は、ヨシ原が広がっており、豊かな自然の中で様々な生物が活動しています。3月の下旬には自然環境の保全のため、ほぼ全域に火を入れる「ヨシ焼き」が行われます。

⑩子供広場ゾーン

子供たちが谷中湖を望みながら、のびのびと走り回ることができるとても広い場所です。子供広場の一部では持込みでのバーベキューを楽しむことができます。利根川水系を模した歩道があり地名がプレートに書いてあります。

⑪谷中村史跡保全ゾーン

旧谷中村の歴史を語る跡地が残されています。水塚跡が多く残され、谷中村役場跡、雷電神社跡、延命院跡、共同墓地などがあります。

⑫ヨシ原浄化施設

谷中湖の北側に水を流し入れてヨシの自然の浄化機能により水質を改善し、谷中湖に綺麗な水を流しれています。西側のヨシ原浄化施設には、木道や観察池があり自然を観察・体験・学習する場として利用できます。

⑬谷中湖（正式名称：渡良瀬貯水池）

渡良瀬遊水地の南端にハート型をした大きな池があります。当初の計画では、丸型に作る予定の谷中湖でしたが、当時の谷中村の中心部である谷中村役場、延命院、雷電神社などの跡地のエリアを残し、池に沈めないようにしたところ、偶然にも、このハートの形になりました。

⑭中の島

谷中湖の真ん中にあります。円形をした石造りの案内設備や野鳥たちをじっくり観察できる野鳥観察台があります。

⑮スカイフィールドわたらせ

熱気球やスカイダイビング、ウルトラライトプレーンなどが楽しまっているスカイスポーツ専用もエリアです。週末など、大空を自由に飛んでいる姿が楽しめます。

⑯越流堤

洪水が一定の水位以上になった場合に、調節池に水を流すため、調節池内の堤防の一部を低くしてある場所です。渡良瀬遊水地には4カ所あり、流れの作用で壊れないよう表面をアスファルトで舗装されています。



